

項目名	消防団員定数等の見直し		
大綱要旨	消防団の車両等の配置状況や地域の現状、特性等を考慮して団員定数を削減するとともに、団組織強化のため、「部」「班」の再編成等についても検討する。		
改革内容	消防団の実情、地域の特性等を考慮し団員定数を削減するとともに、団の「部」「班」の再編成等、地域の防災力向上に向けた組織等のあり方についても検討していく。		
改革効果	消防団員一人ひとりが防災に関する知識と技術を活かし、地域に根ざした多様な消防団活動ができる組織運営、団活動、すなわち社会的環境と地域社会のニーズ等を踏まえた新時代に即する秋田市消防団の確立が期待できる。 なお、団員定数を削減（人的効果）することにより、公務災害補償等の負担金の削減（財政効果）が図られる。		
実施計画	年度	着手・実施	詳細内容
	14年度		
	15年度	着手	「秋田市消防団員の定員および任免に関する条例」を改正（平成15年4月1日施行）し、団員定数を1,604名から60名を減じて1,544名とした。 また、消防団の「部」および「班」の再編成等、地域の防災力向上に向けた組織等のあり方について検討を進める。
	16年度		組織等のあり方について検討を進める。
	17年度	実施	同上